

2021年7月6日

パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社

顔認証クラウドサービスの顔認証エンジン、新バージョンを提供開始 一度に照合可能な人数を15万人に拡大、認証率も向上

～大規模イベントや大型施設でのさらなる顔認証活用へ～

パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:片倉達夫)は、世界最高水準^{注1}の顔認証技術を活用した顔認証クラウドサービスの顔認証エンジンの新バージョンを2021年7月9日より提供開始します。「顔認証SaaSプラットフォーム“KPASクラウド”」と「顔認証APIスタンダードエディション」において、一度に照合可能な人数を15万人に拡大し、本人認証エラーも当社従来比1/7に低減しました。

新型コロナウイルスの拡大を受け、非接触対応や省人化のニーズは急増しており、コンサート会場やスポーツスタジアム、商業施設などの大型施設では、非接触での受付対応や人・モノとの接触機会を低減する手段として、顔認証のさらなる活用が期待されています。

これまで当社は、既存のサービスに組み込みやすいSaaSプラットフォーム「KPASクラウド」や外部サービスとの連携と機能拡張を可能にするAPIサービス、顔認証クラウドサービス パートナープログラム^{注2}の提供を通じて、変化の激しいお客様の現場の課題解決やビジネス変革に貢献してまいりました。KPASクラウドでは、需要の多い「点呼・勤怠」や「入退」「チケット連携」のアプリケーションを提供し、高まる非接触対応のニーズに素早く対応してきました。

今回、顔認証エンジンの新バージョンの提供により、要望の多かった「顔認証SaaSプラットフォーム“KPASクラウド”」と「顔認証APIスタンダードエディション」について、一度に照合可能な人数を15万人に拡大、さらに本人認証エラーも当社従来比1/7に低減することで、大規模なイベント・大型施設での受付対応において、業務効率を格段に向上できます。また、マスク着用時の対応も強化し、当社の社内評価において認証率99.9%の実現に加え、照度変化や顔の向き、角度変動があった場合でもマスク着用者に対する本人認証エラーを当社従来比1/3以下に低減しました。

KPASクラウド、顔認証APIの機能拡充を通じて、より多くのパートナー企業やお客様に導入しやすい価格体系で高品質、かつ使い勝手のよい顔認証クラウドサービスを提供し、昨今のニーズにこたえてまいります。

当社は、顔認証技術に加え、センシングやエッジデバイスを組み合わせ、お客様の現場の課題に寄り添い、経営課題を解決することで、「現場プロセスイノベーション」を実現します。

【顔認証エンジン 新バージョン内容】

今回の新バージョンでは、当社の顔認証エンジンの特長である、認証精度とロバスト性^{注3}を更に高いレベルで両立させることで、認証率を向上させました。入退システムのような高い認証精度が求められる用途や、防犯システムなど高い環境適応が求められる用途でも顔認証を活用できるため、様々なニーズへの対応が可能となります。

(1) 同時照合人数の拡大

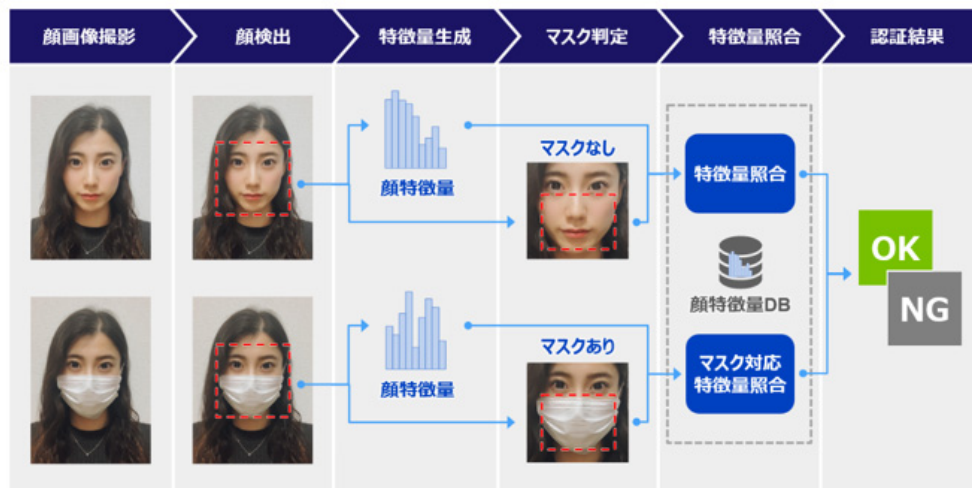
1:N認証において一度に照合可能な人数を、従来の3万人から15万人へ大幅に拡大しました。これにより、例えば日本の大規模なイベントの入場管理や従業員数の多い企業の勤怠管理においても、顔認証を導入しやすくなります。

(2) 本人認証エラーの低減

1:N認証において一度に照合可能な人数を大幅に拡大しつつ、本人認証エラーも当社従来比1/7に低減しました。これにより、大規模な利用でも高精度かつスムーズな運営が可能となり、運営負荷の軽減と同時にユーザーの待ち時間の削減にもつながります。

(3) マスク着用時の対応強化

顔認証エンジンのロバスト性向上に加えて、マスク着用有無の判定結果を用いる独自の照合アルゴリズムにより、当社の社内評価においてマスク着用時の1:1認証の認証率(他人受入率10万分の1の時の本人受入率)で99.9%以上を実現し、かつマスク着用時に照度変化や顔の向き、角度変動があった場合でも本人認証エラーを当社従来比1/3以下に低減しました。これまで以上にマスク着用時の認証率が向上することで、導入企業・ユーザーの双方にとって安心安全な運用を可能にします。



マスク着用時の顔照合のプロセス

■ 顔認証クラウドサービスの特長

1. 世界最高水準の顔認証技術をクラウドサービスとして提供
2. 初期費用不要で利用に応じた価格体系
3. さまざまなカメラ付きデバイスでの利用が可能
(※KPASクラウドで提供する照合デバイス用アプリケーションはAndroid, iOS対応)
4. 場所を選ばず多拠点での利用・展開が可能
5. 他社の点呼・勤怠管理システムや、入退場システム、チケット予約システムとの連携が容易
6. 顔認証クラウドサービス パートナープログラムによる開発・販売支援などの充実したサポート体制

<顔認証クラウドサービスの利用開始方法>

お問い合わせ／お申込み

当社担当営業までご連絡、または顔認証クラウドサービスのWEBサイトにてお問合せいただきお申込みください。

▼顔認証クラウドサービスのWEBサイト:

https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_facial-recognition-cloud-service

お問い合わせ先アドレス: mu_sockets_contact@ml.jp.panasonic.com

注1) 2017年4月28日に公開されたNIST公式の評価レポート(IJB-A Face Verification Challenge Performance Report, IJB -A Face Identification Challenge Performance Report)において世界最高水準の評価を得た後もさらなる顔認証技術の強化で認証精度向上とエラー削減を続け、NIST「FRVT 1:1」(2021年5月24日発行)の「Ongoing Face Recognition Vendor Test」においても、世界最高水準の評価結果を得ております。

注2) 顔認証クラウドサービス パートナープログラムの提供を開始(2020年11月30日)


<https://news.panasonic.com/jp/press/data/2020/11/jn201130-1/jn201130-1.html>

注3) 顔の向きが正面でない、照明が不十分で顔が暗い、マスクや眼鏡などで顔が隠れている、などの顔認証にとって不利な条件による認証結果への影響を抑制すること。

*パナソニックグループの持株会社制への移行にともない、パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社は2022年4月より、「パナソニック コネクト株式会社」に変わります。

【お問い合わせ先】

パナソニック システムお客様ご相談センター

電話:  0120-878-410 (受付: 9時～17時30分<土・日・祝日は受付のみ>)

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。